

駒木会報

第19号

発行日:2019年9月30日
発行:江戸川大学駒木会
所 在:千葉県流山市駒木474
電 話:04-7152-0661

2018年度ホームカミング・デー開催!!



2018年11月3日(土・祝)、江戸川大学においてホームカミング・デーを開催しました。

総会では、活動・収支報告や活動計画・予算の審議が行われ、全て賛成多数により可決されました(詳細は3面の記事をご覧ください)。

総会に引き続き交流パーティーを開催しました。交流パーティーの中では、C棟前広場の「なまえ募集コンテスト」の結果発表を行いました。これはキャンパスの中庭の改修工事に

伴い、新しくできたC棟前広場について、駒木会と江戸川大学の環境WG主催で学生等に向けて「なまえ募集コンテスト」を実施したものです。

112件の応募があり、駒木会の役職者も含めて投票をした結果、名前を「駒木 憇いの広場」に決定し、ホームカミング・デーの交流パーティーで、この名前を応募してくれた情報文化学科・宮内志保さんをお呼びし表彰しました。

今年度も例年通り11月3日(日・祝)に、ホームカミング・デーを開催予定です。卒業生であればどなたでも申込・予約不要、無料でご参加いただけます。退職された教職員から小さなお子様まで多くの方々にご参加いただき毎年たいへんに楽しいパーティーになっています。開催のお知らせは、駒木会Webサイト、ブログ、Facebookなどで随時配信予定です。皆様の参加をお待ちしています。

大学近況

●学生食堂リニューアル

学生食堂が新たに、「Dining & Cafe Edogawa」として2019年4月にリニューアルしました。従前が「和」のテイストだったのががらりとカジュアルに一新し、またこれまで動線が配膳と下膳とがクロスする構造でしたがこちらも見直しを図り、よりスピーディーになりました。

●「江戸川大学フットボールフィールド柏」が完成

最近快進撃著しいフットボールクラブに強力なサポート体制がさらに敷かれました。

このほど柏市花野井に「江戸川大学フットボールフィールド柏」が完成し、4月12日(金)にオープニングセレモニーが開催されました。セレモニーには木内英仁理事長や小口彦太学長といった本学関係者のほか、元サッカー日本代表でベルギー・ゲンクなどでも活躍した鈴木隆行氏も出席し、今後のさらなる活躍を祈念しました。

江戸川大学フットボールフィールド柏

千葉県柏市花野井 1319-1(旧 東京紙商健保 総合運動場)

●フットボールクラブ、千葉県大学サッカー選手権大会優勝

2019年5月5日(日・祝)、フットボールクラブは中央学院大学と対戦し、攻めではDF・木下竜之介選手(経営社会3年)によるシュートで先制点を奪い、また守ってはGK・奥那覇龍太選手(経営社会3年)を中心に全員が粘って相手の得点を防いだ結果、見事1対0で勝利しクラブ初の優勝を決めました。

●「江戸川ガールズアワード」開催

最近の学園祭名物イベントと言えば経営社会学科の学生による「江戸川ガールズコレクション」。今年はこのイベントが10年目、ということで大きく生まれ変わり、ガールズバンド&ソロ・オーディション「江戸川ガールズアワード」として開催することになりました。

審査員には音楽プロデューサーやレコード会社の代表取締役の方が決定しており、ひょっとしたらこのイベントから近い将来メジャーデビューする高校生が誕生!なんてことがあるかもしれません。イベントは11月3日(日・祝)に第2体育館で開催。駒木会総会/交流パーティーの前に是非是非いらしてください。

会長就任のご挨拶と今後の活動方針

この度、駒木会会长に就任いたしました小川と申します。

本会は2002年に発足以来、2019年3月で26期の卒業生を迎える大きな組織に成長しました。

近年では、卒業生同士のつながり「卒業生ネットワーク強化」をキーワードとして、各事業への卒業生参加の推進、卒業生の住所追跡事業、情報発信機能の強化などに取り組んでまいりました。

一方、役員・スタッフの不足によりこれらの活動に十分取り組めていないという課題もあります。

今後も駒木会の活動が安定的に継続し、会員サービスの向上など機能強化を進められるよう、「持続可能な駒木会」をテーマに、組織のあり方や制度などの見直しを進めていきたいと考えております。

まず組織運営ですが、制度変更や外部委託により役員・スタッフの一人あたりの負担を削減し、参加のハードルを引き下げ、より多くの方にご参加いただくことを目指します。また、在学生にも駒木会の活動を知っていただき、卒業後の参加につながるような取り組みについても検討してまいります。

次に制度面ですが、理事会と評議員会等、制度と実態が噛み合っていない現状があります。制度設計の変更を含め解消に向けて検討を進めてまい

ります。また、理事会・評議員会でのインターネットの活用など参加しやすい環境整備を目指します。

最後に会員サービスについては、これまでの「卒業生ネットワーク強化」という方針を継承し、会報発行、ホームカミング・デーを継続的に実施してまいります。また、外部委託化にあたって新たなサービスも検討してまいります。

駒木会は、活動資金も含めすべて卒業生の皆様のご協力で成り立っています。

執行部役員一同、卒業生の皆様と大学との架け橋となるよう努力して参りますので、駒木会の活動にご理解、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

●会長プロフィール

小川 誠一(おがわ セイイチ)

2006年3月 社会学部マス・コミュニケーション学科卒業(第13期)

2008年1月より駒木会理事、2011年4月より副会長、2019年4月より会長に就任

同窓会は永久に不滅です

江戸川大学 名誉教授
斗鬼 正一



この春斗鬼もついに江戸大卒業! 畑の真ん中の駒木キャンパスに着任し、以来勤続32年、江戸大一期生に遅れること四半世紀にしてついに卒業したのだ。

となれば世の定年族同様に、さあこれからは日々のんびりと、となるはずなのだが、なぜか同窓会が自白押し。保育園から大学院まで学校全種卒業だから当然といえば当然なのだが、なぜか休眠から実体無しまで、軒並み再開、急増で、活気づくのだ。

この背景には、さすがの元モーレツ社員も毎日ゴロゴロ濡れ落ち葉で暇を持て余しとか、はまた初恋のあの子との再会期待とか、いろんな思惑があるらしい。でもこれも、江戸大らしく社会学の目で見るならば、注目すべきはアイデンティティとの関係だ。

老後資金「2000万円」貯まらない定年族は雀の涙の年金頼り、それだけでも実に頼り無いのだが、実はもう一つ頼り無いのが無職という肩書き

だ。人は社会とかかわる中でこそ自分は何者かというアイデンティティを確認できるのだが、無職となると社会の中で何者でもなくなるから、まさにニート同然、アイデンティティの危機だ。

そこで登場するのが同窓会。なにしろある学校で過ごした過去は永久不变。同窓生は永久に同窓生だし、恩師は永久に恩師だ。こうなると自らのアイデンティティの基礎の基礎たる永久不变のわが父母やふるさとと同じだ。職や肩書きは移ろうとも、これだけは変わらない。だからこそ、自らの来歴、アイデンティティの再確認を迫られた定年族が同窓会に集う、というわけなのだ。

江戸大は一期生といつてもまだ働き盛り。同窓会なんて、という人も多いだろう。でもいずれはみんな無職、濡れ落ち葉。その時改めて、母校、同窓会という永久不变のふるさとの存在価値を見直すことになるだろう。だからまさに同窓会は永久に不滅というわけなのだ。

楽しかった大学生活

人間心理学科
2019年3月卒業(第26期卒業生)
佐久間 青空



私は4年前の春に江戸川大学に人間心理学科の学生として、入学しました。ニュージーランド研修に参加をしたり、ヘルプデスク、学友会、卒業記念委員会に関わらせていただきました。学友会と卒業記念委員会を知ったきっかけは先輩からのお誘いででした。どれも大学生活をより楽しいものにしたくて参加しました。結論を先にお伝えするとここでは書ききれないほど充実して楽しい4年間になりました。

例えば卒業記念委員会では、どうしたら楽しい卒業記念パーティーになるのかを1年を通して委員全員と学務課のみなさんと考えぬきました。当日華やかな会場で沢山の方の笑顔をみるとがでて私も卒業生ながら裏方として頑張ってよかったと心から思います。

この春から社会人になって1日が一瞬で過ぎていく中、授業で睡眠の時間やリズムが大切と

習いましたが実際に移すのが難しいと日々感じています。また、大学生活を通して興味を持つたら関わってみようという行動する力が高まったことを忘れずに何事も興味を持って仕事を頑張りたいと思います。

この原稿を書いている時に過去の会報を見させていただき、ホームカミングデーの存在を知りました。お休みがとれれば参加をして、沢山お世話になった先生方に会いに行きたいと思います。

福田先生をはじめ沢山の先生方、職員の方には在学中本当にお世話になりました。1度きりの大学生活が本当に楽しい4年間になりました。江戸川大学の学生になれて良かったです。これからもよろしくお願いいたします。

活動報告・総会報告

駒木会では約2ヶ月に1回程度、理事会・評議員会を開催したほか、下記の通り活動を行ないました。

2018年

- 6月 2019年度予算案の審議、駒木キャンパス美化のための事費用一部拠出(以下美化計画)、住所追跡事業等について議論
- 7～8月 同窓会支援トータルサービスについて業者ヒアリング、駒木会報の記事、美化計画、ホームカミング・デーについて議論
- 9月 駒木会報の記事、2018年度補正予算案について議論、駒木会報を発行
- 10月 ホームカミング・デー及び総会、ネーミングコンテストについて最終調整／当日スケジュールの確認、選挙管理委員会の設置、駒木会報等について議論
- 11月2・3日 ホームカミング・デー及び総会を実施
※ホームカミング・デーについて詳しくは今号1ページ目をご覧ください

2019年

- 3月16日 駒木会長及び役員の任期満了に伴う役員改選を実施
卒業記念パーティーにて駒木会PR活動を実施
- 5月～ 2019年度の基本方針等について打ち合わせ

この他にもWebサイトやソーシャルメディアでの情報発信をしています。

2018年度 江戸川大学駒木会収支報告

2019年3月31日

【前年度繰越金】

合計	¥ 108,361,868	
----	---------------	--

【収入の部】

校友会費(終身・5ヶ年会費)	¥ 12,865,000	終身415<継続>5か年0<継続1>
寄付等雑収入	0	
利息	¥ 904	
合計	¥ 12,865,904	

【支出の部】

駒木キャンパス内環境改善工事費用(寄付)	¥ 40,000,000	
同窓会報および総会案内発送費	¥ 1,003,177	
ホームカミング・デー開催費	¥ 660,000	
学園祭パンフレット広告費	¥ 10,000	
情報発信強化	¥ 29,623	Webサーバー利用費・ドメイン利用料
交通費・通信費・消耗品費	¥ 121,593	
合計	¥ 41,824,393	

【翌年度繰越金】

翌年度繰越金	¥ 79,403,379	【前年度繰越金】+【収入】-【支出】
--------	--------------	--------------------

2020年度予算案

品 目	金 額
同窓会報および総会案内制作発送費	¥ 1,600,000
ホームカミング・デー開催費	¥ 1,550,000
学園祭パンフレット広告費	¥ 50,000
交通費・通信費・消耗品費	¥ 300,000
会員サービス強化費(住所追跡・情報発信)	¥ 1,000,000
合 計	¥ 4,500,000

第18回駒木会総会(2018年11月3日開催)のご報告

詳細や当日配布資料についてはWebサイトの総会報告をご覧ください。

●活動報告・会計報告

ホームカミング・デーの開催、卒業記念パーティーでのPR活動の実施、駒木会報の制作、インターネットでの情報発信強化について報告しました。また、美化計画に関して、大学よりC棟前広場の命名について打診があり、在学生から公募・選定するネーミングコンテストを実施し、総会後の交流イベントの中で名称を発表することをお知らせしました。

●活動計画

会員同士のつながり「卒業生ネットワーク強化」をキーワードとし、卒業生の住所追跡事業、ホームカミング・デーの継続的実施、情報発信機能の強化、卒業生参加の推進等の重点項目について説明を行いました。また、駒木会の目的の一つである「地域及び母校の発展に寄与すること」に対し、大学への協力・貢献として今後速やかに対応できるよう新たな制度の検討を進めることを説明しました。なお、任期満了に伴う役員改選があるため新体制での活動方針については、会報や次年度の総会でご説明する旨をお知らせしました。

採決の結果、賛成多数で承認されました。

●予算計画

前回会報でお知らせした2019年度予算案と、美化計画のための工事費用の一部拠出に関する2018年度補正予算案について、賛成多数で承認されました。

●その他

駒木会会長及び役員の任期満了に伴い、評議員会の議決を経た後、選挙管理委員会の委員長を委嘱したことをお知らせしました。

役員選挙結果及び執行部役員について

2019年3月16日に下記の通り、任期満了に伴う駒木会役員選挙を実施しました。

選挙規程第10条3及び第12条2に基づき、同日開催された評議員会において信任投票を実施し、全員が信任されました。

任期は1期2年となるため、2019年4月1日から2021年3月31日までとなります。

役 職	氏 名	卒 業 時 期	学 科
会 長	小川 誠一	第 13 期	マス・コミュニケーション学科
副 会 長	大久保 芙美	第 17 期	情報文化学科
	金田 千秋	第 19 期	ライフデザイン学科
事 務 局 長	大中 二郎	第 3 期	応用社会学科
理 事	野口 英樹	第 6 期	応用社会学科
	林 香織	第 9 期	マス・コミュニケーション学科
	渕 一憲	第 11 期	マス・コミュニケーション学科
	葉山 海太	第 19 期	ライフデザイン学科
	芝江 裕紀	第 14 期	マス・コミュニケーション学科
監 事	塩見 智弘	第 5 期	マス・コミュニケーション学科
	宮崎 顕嗣	第 7 期	マス・コミュニケーション学科

駒木会から最新情報を発信中

駒木会ではWebサイトや各ソーシャルメディアでの情報発信を行っています。ぜひご覧ください。

■Webサイト komakikai.jp/

駒木会からのお知らせや会報バックナンバーなどを掲載

■みんなのBLOG ameblo.jp/komakikai/

大学近況やイベント詳細情報などを掲載

■Twitter twitter.com/komaki_kai/

最新情報やちょっとした小ネタを発信中

■Facebook www.facebook.com/EdogawaUniv.Komaki

大学のニュースなどをピックアップして紹介

駒木会からのお知らせ

●卒業生在籍企業からのご提案の募集

駒木会では円滑に事業を進めるため、卒業生の皆様が在籍している企業等からの駒木会業務に関するご提案を募集しています。

詳細はWebサイトをご覧ください。

●同窓会情報やレポートを募集中!!

同窓会を開きたいけどメンバーと連絡が取れずお困りの幹事様。会報やWebサイトに掲載できますので、お気軽に駒木会事務局までお問い合わせください。

また、そのようなイベントがありましたら、ぜひ写真を添えてコメントをお寄せください。会報・Webサイト等で紹介させて頂きます。

●駒木会の活動に参加してみませんか

交流パーティーに参加してみたいけど友達が来ない…そんな方はスタッフとして参加してみてはいかがでしょうか。

今のスタッフにも駒木会の活動で知り合った仲間がたくさんいます。1日だけ、メールでやり取りするだけなど、様々な参加の方法があります。

駒木会事務局にご連絡いただくな、ホームカミング・デー当日に直接スタッフにお声がけください。



■子女割&きょうだい割のご紹介

江戸川大学の建学の精神を継承することを目的とした学費等の減免制度があります。

■子女割…

対 象: 卒業生の子女で、江戸川大学の1年次入学者。

免除額: 入学金(32万円)を全額免除。授業料、施設設備費、維持費および実験・実習費の納付年額の半額(55万円)を入学後4年間免除します。

■きょうだい割…

対 象: 江戸川大学在学生・卒業生の兄弟姉妹で、江戸川大学の1年次入学者。

免除額: 入学金(32万円)を全額免除。授業料の納付年額の半額(34万円)を入学後4年間免除します。

詳細は入学課(0120-440-661)までお問い合わせください。

●編集後記

約30年続いた「平成」という年が終わり、5月1日から「令和」という新しい時代が始まりました。

江戸川大学ではキャンパス内のリニューアルが行われ、新時代にふさわしく生まれ変わりました。そんな中今年も駒木会報が無事完成しました。

駒木会も会長が代わり今年度から新体制になりました。これからも、たくさんの教職員・卒業生に支えられ、活動していきます。

卒業生と大学をつなぐ役目として継続できれば幸いと思います。(Y.S)

会費納入のお願い

駒木会の運営は、皆様の会費によって支えられています。ご協力をお願いいたします。

会費納入につきましては永年/5ヶ年からお選びください。2010年度入学者以降は学納金と同時徴収のため永年会費納入済みとなります。

■永年会費 : ¥30,000(今後会費納入の必要は一切ございません)

■5ヶ年会費 : ¥5,000

※初回納入の場合、別途入会金¥1,000

また、寄付も受け付けております。

払取扱票記入事項(ゆうちょ銀行)

■口座番号: 00110-3-67407

■加入者名: 江戸川大学駒木会

■金額: 納入金の総額

■通信欄: 納入金内訳(永年会費・5ヶ年会費・寄付金)

卒業生ご本人の現在のお名前と住所、在学当時の学籍番号
(会報送付封筒に記載しております)

■支払住所氏名: 会費をご納入された方のお名前と住所
お手数をおかけしますが、どうぞよろしくお願いいたします。

■ 住所変更などの手続きはお忘れなく

次のような場合は同封のはがき又は、駒木会Webサイトの所定のフォームをご利用の上、下記連絡先へ変更手続きをお願いいたします。

・住所の変更(市町村合併を含む)

・会報が届かない

・結婚等で氏名が変わった

また、住所に変更が無いにもかかわらず会報が届かないという方は、登録情報を確認・修正させて頂きますので、お問い合わせください。

■ 生涯アドレスのご利用について

江戸川大学では卒業後にも利用可能なメールアドレスとして「生涯アドレス」を配布しています。(退職された教職員の方も対象です)

生涯アドレスのご利用について、2009年3月以降に卒業された方は在学時のID・パスワードをそのままご利用いただけます。それ以前に卒業された方はあらかじめ申請が必要です。

メールアドレスは、在学時に利用していたアドレスの一部を変更したもの(@の後に「g.」を追加)となります。

申請書や申請方法などについては江戸川大学Webサイトをご覧ください。

■ 訃報

●特任教授 金井雅子先生

去る2019年8月11日、メディアコミュニケーション学部こどもコミュニケーション学科特任教授の金井雅子先生(享年70歳)がご逝去されました。

駒木会執行部一同、謹んで哀悼の意を表します。



●駒木会への連絡先

■メールアドレス komaki@edogawa-u.ac.jp

■郵便 〒270-0198

千葉県流山市駒木474

江戸川大学駒木会事務局

■電話 04-7152-0661(江戸川大学代表)

駒木会事務局 大中(おおなか)

住所変更フォームはWebサイトにございます。

■Webサイト komakikai.jp